

令和3年度 公開講座（短期課程）

| | | | | | | |
|---------------------|---|---|-----------|---|-----------|---|
| 担当科名 | 知能電子システム科 | | | | | |
| 担当者名 | 船場忠幸 | | | | | |
| コース名 | IoT セミナー「PC ベース計測制御プログラミングの基礎 I」 | | | | | |
| 実施日時 | ① 令和3年 7月 29日（木） 10:00 ～ 17:00 | | | | | |
| | ② 令和3年 7月 30日（金） 10:00 ～ 17:00 | | | | | |
| | | | | | | |
| | （計 12 時間） | | | | | |
| 募集定員 | 5 人 | | | | | |
| 募集対象 | 基礎・応用の別、 対象職種：不問（プログラミングが本業でない技術者向け） 受講に必要なレベル：Windows の基本操作ができること | | | | | |
| 注 意 点 | 他のコースとの関連性：IoT セミナー（全6回）の一部 | | | | | |
| 講 座 内 容 | LabVIEW はグラフィカルなプログラミング環境で、ソフトウェア開発を専門としない者でも計測制御プログラムの開発が容易にできるため、企業におけるテスト環境の構築や試作機の開発などの開発業務から、国内外の大学での教育研究まで幅広く用いられています。本講座では、LabVIEW を用いたアプリケーション開発やテスト環境の構築に必要なプログラミングの基礎を学び、アナログ入出力の利用法と取得したデータの処理・分析法を学びます。そして、簡単な計測制御アプリケーション開発を通して、LabVIEW による計測制御プログラミングの基礎技術を習得します。 | | | | | |
| 目 標 | LabVIEW を用いた計測制御プログラミングの基礎技術の習得 | | | | | |
| 履 修 項 目 | ① LabVIEW の概要と基本操作 | | （ 1 時間） | | | |
| | ② LabVIEW プログラミングの基礎 | | （ 3 時間） | | | |
| | ③ データ集録の基本操作 | | （ 1 時間） | | | |
| | ④ LabVIEW のサブ VI とファイル処理 | | （ 2 時間） | | | |
| | ⑤ データ集録とデータ処理 | | （1.5 時間） | | | |
| | ⑥ 計測制御プログラミング実習 | | （3.5 時間） | | | |
| 使用装置 ソフト・ 図書等 | LabVIEW 2019、National Instruments ELVIS II・DAQ デバイス等 堀 桂太郎 著、「図解 LabVIEW 実習(第2版) ゼロからわかるバーチャル計測器」、森北出版 | | | | | |
| 受 講 費 用 | 受 講 料： 6,000 円（12 時間コース） | | | | | |
| | 自己負担： 3,080 円（テキスト： 3,080 円・材料費： 円） | | | | | |
| 講座費用 | 報 償 費 | 円 | 印 刷 製 本 費 | 円 | 材 料 費 | 円 |
| | 費用弁償 | 円 | 消 耗 品 費 | 円 | 通 信 運 搬 費 | 円 |
| | 普通旅費 | 円 | 使 用 賃 借 料 | 円 | | |
| そ の 他 | | | | | | |